

令和3年度 第1回長野市立図書館協議会開催概要（要旨）

1 日 時 令和3年7月16日（金）午前10時00分～午前11時45分

2 場 所 南部図書館2階会議室

3 出席者

(1) 委員10名 浅川佐代子委員、井上友子委員、勝田祝子委員、小林智子委員、永田邦和委員、林明美委員、松澤雅子委員、向紀男委員、山崎富夫委員、和崎克己委員（欠席委員なし）

(2) 事務局9名 教育次長 樋口圭一
家庭・地域学びの課長 小池秀一
長野図書館長 石井春恵、館長補佐 安藤 覚、同 稲葉聡子、
係長 内海 修
南部図書館長 石坂恒雄、館長補佐 内山貴博、司書 芹沢広美

4 次 第

- (1) 開 会
- (2) 任命書交付
- (3) 教育次長あいさつ
- (4) 自己紹介
- (5) 委員長選出・委員長職務代理者指名
- (6) 委員長あいさつ
- (7) 報告事項
ア 指標と数値目標について
- (8) 協議事項
ア 令和2年度事業報告について
イ 令和3年度事業計画について
ウ その他
- (9) その他
- (10) 閉 会

5 議事内容

(1) 開 会 <開会のことば>

(2) 任命書交付 <各委員へ任命書を交付>

(3) 教育次長あいさつ

教育次長：皆さまには、お忙しい中ご出席をいただきお礼申し上げます。本日は、本年6月か

ら2年間の任期でお願いする協議会の第1回目となる。各団体からご推薦いただいて委員にご就任いただく方、公募によりご就任いただく方、また前回から引き続きご就任いただく方がおいでになるが、各方面の皆さま方のご協力により会議を開催することができたことに、お礼申し上げたい。

長野市では、市立図書館として長野図書館・南部図書館の2館、移動図書館は3台の車両により市内92箇所を20コースに分けて巡回・貸出をしており、また市立公民館・交流センター28館に図書館分室を設置し、更に市内32箇所の福祉施設等へ配本する市民文庫と、きめ細かな図書館サービスを実施しているところである。事業内容は後ほど説明させていただくが、昨年の春以降続いている新型コロナウイルス対策については昨年春の臨時休館、再開後の館内の閲覧席の削減、おはなし会などの行事の際の人数制限など、制約を受けながらの運営となった。

また、今月6日には、長野市篠ノ井小松原地籍で発生した地滑りによる国道19号線の通行止めにより、移動図書館の一部の巡回場所を一時的に休止した。このように外的要因に左右されながらも、市民に親しみを持って利用され、市民の要望に応えられる図書館運営を目指している。

委員の皆さまには、情報化など時代の変化を踏まえ、具体的な市立図書館の運営などに対し、忌憚のないご意見をいただきたい。

(4) 自己紹介 <各委員、事務局が自己紹介>

(5) 委員長選出・委員長職務代理者指名<委員長が永田委員、委員長職務代理者が和崎委員に決定>

(6) 委員長あいさつ

委員長：長野県立大学の永田と申します。せっかくの機会なので、委員の皆さんには日頃感じていることをご意見いただけたらと思う。よろしくお願いします。

(7) 報告事項

ア 指標と数値目標について

<資料1「指標と数値目標」により説明>

委員：資料にある「国立国会図書館レファレンス協同データベース登録数」とは、長野市立図書館から国立国会図書館への参照数なのか、国立国会図書館から長野市立図書館への参照数なのか。

事務局：長野市立図書館でのレファレンスの内容を、国立国会図書館レファレンス協同データベースへ登録した件数となる。このレファレンスは、全国の皆さんにもご覧いただく（全国で共有する）ことができる。

委 員：資料にある「読みがたり」という言葉は、読み聞かせと使い分けているのか。

事務局：講座の講師先生の意向で「読みがたり」とすることがある。

委 員：指標と数値目標に貸出冊数等貸出に関する数値を掲載しない理由はあるのか。

事務局：貸出数を伸ばすことだけが図書館の役目ではないという考え方のもとに設定された目標数値だと思われる。

(8) 協議事項

ア 令和2年度事業報告について

＜資料2「令和3年度 図書館概要」により説明＞

委 員：移動図書館はとても良い事業である。コロナ禍においても利用者数が減少していないことから、利用者に支持いただいていることが読み取れる。今後とも続けていただけるようお願いしたい。

委 員：日頃は長野図書館を利用させていただいているが、コロナ感染症により閲覧席が減らされている。現在の席数はどのくらいあるのか。

事務局：平常時に比べ、ピーク時は4分の1程度まで減らしていたが、現在は3分の1程度に減らしている。

委 員：移動図書館車両に積載する本は、どのぐらいの期間で入れ替えを行うのか。

事務局：車両へ約3,500冊を積載している中、随時新刊本などの入れ替えを行っている。全てを一度に入れ替えることは行わないが、巡回場所へ出向く車両を変えることで、積載する本の入れ替えに代えている。

委 員：返却された本の消毒は行っているのか。

事務局：県の感染症警戒レベルが3（警報）以上になったときに、本の表面をアルコール消毒している。図書館協会のガイドラインに基づき1日以上取り置くことが理想であるが、次の利用者に早めに手に取ってもらうため、拭き取りで対応している。

なお紫外線による滅菌機は、効率が悪いのに加え、紫外線で本を傷めるとのことなので、導入していない。

イ 令和3年度事業計画について

＜資料2「令和3年度 図書館概要」により説明＞

委 員：資料 30 頁、長野図書館の事業計画にある「大人のための読み聞かせ会」の内容をお聞かせ願いたい。

事務局：ボランティアの皆さんによる大人向け絵本を用いた読み聞かせを、今年度からの新たな取り組みとして計画している。

委 員：友人から「図書館カウンターの職員の対応に温かみがないと感じることが多い」とのことだった。図書館利用者への対応に関する研修等は実施しているのか。

事務局：市役所での接客研修を実施している。マニュアルに基づく対応であったり、忙しさから、そのように感じる利用者があるのかもしれないが、図書館職員へは本日のご意見を伝達し、改めるべき箇所は改めていきたい。

委 員：読み聞かせボランティア養成講座受講後、長野図書館でボランティア活動をされる方の比率、又ボランティアの人数について、お教え願いたい。

事務局：本日は資料を持ち合わせていないので、後日回答とさせていただく。
(後日回答の内容) 比率は出していないが、ボランティア活動をされている方は、15 団体 110 人、また個人として関わっている方が 5 人となる。

委 員：パスファインダーについては、もっと積極的に広報を行うべきに思う。別件だが、リサイクル本の配布については、今年度も実施する予定なのかお伺いしたい。

事務局：リサイクル本配布は、長野図書館、南部図書館とも実施する予定である。

委 員：図書館の利用者の方の満足度はどうなのか、図書館運営の基本目標が資料（令和 3 年度図書館概要）に記載されているが、現在の利用者のニーズに合致しているのか、フィードバックすることはあるのか。

事務局：直近では利用者アンケート等を実施してはいない。ただし、南部図書館に関しては、老朽化する建物を建て替えるのか現在の建物を改修して使用していくのが課題になっている中、近隣の小・中学生へはアンケートを取っており、それは今後のリニューアルに活かしていきたいと考えている。

事務局：市の施策に関し広報広聴課が「まちづくりアンケート」を実施しており、令和 2 年度に市立図書館に関してのアンケートが行われた。その前は平成 26 年度に実施しており、設問もほぼ同一だったが、回答の内容に大きな差はなかった（平成 26 年度のアンケートは、長野市立図書館基本計画 57 頁～62 頁を参照）。

ウ その他

委員：私は新任委員で、会議への参加が初めてなのだが、過去の会議の議事録や会議の内容が事業に反映されたのかなどの資料をご用意願うことはできないのか。

事務局：近年のこの会議で、諮問・答申が行われた経過はなかったが、いただいた意見は、可能な限り事業に反映させている。過去の会議録については、次回の会議資料作成に向けて検討させていただきたい。

(9) その他 <なし>

(10) 開 会

教育次長：皆さまには、長時間にわたり熱心にご協議いただき、お礼申し上げます。いただいたご意見は、しっかりと受け止め、今後の図書館運営に活かしていきたい。

コロナの感染状況が落ち着き、通常の態勢での図書館運営ができることを願っているが、いずれにせよ、引き続き安心して安全な運営を目指していく。

委員の皆さまにおかれては、引き続き、図書館運営にご意見ご協力を賜りますようお願い申し上げたい。